

デジタル技術による文化財情報の記録と利活用 6号

災害データの公開状況調査

三谷 直哉 (奈良文化財研究所)

災害 / 防災 / 文化財防災 / GISデータ / GIS / 地震

集中豪雨、台風、土砂崩れ、地震など大きな災害が毎年のように発生している。これらの災害が発生すると、人々の生活へ影響を与えるだけでなく、文化財への被害も懸念される。災害発生後、限られたリソースの中、被害が大きい文化財を優先的に調査するために、災害の範囲や影響度の情報が必要である。現在、日本国内で災害が発生した際に、様々な機関から災害に関するデータが公開されている。今回、Webサイトでデータ公開を行っている機関の調査を実施した。

災害データの公開状況は表1のとおりである。

多くの機関はWebサイト上での閲覧のみだが、

No1 : 防災科学技術研究所・株式会社日立製作所「SIP4D」

No3 : 防災科学技術研究所「水・土砂防災研究部門によるデータ公開」

No9 : 気象庁「気象庁防災情報XMLフォーマット 情報提供ページ」

のようにデータの提供を行っている機関もある。

これらのデータを、GISソフトへ取り込み災害範囲を地図上に表示したり、数値データを基に災害の影響度を判断するのに活用できると考えられる。

No	機関	サービス名	内容	データ形式	発生から公開までの時間	URL	備考
1	防災科学技術研究所・株式会社日立製作所	SIP4D	地震、気象、交通、医療、その他防災に関わる情報。国全体で災害の状況認識を統一し、的確な災害対応を行うために、所掌業務が異なる多数の府省庁・関係機関等の中で、双方向の情報共有・利活用を実現	WMS, タイル形式	リアルタイム	https://www.sip4d.jp/	
2	防災科学技術研究所	bosaiXview	SIP4D（基盤的防災情報流通ネットワーク）等により共有された災害対応に必要な情報を集約	Web上の閲覧のみ	リアルタイム	https://xview.bosai.go.jp/	
3	防災科学技術研究所	水・土砂防災研究部門によるデータ公開	豪雨、強風、土砂崩れ、洪水、高潮などによる災害範囲	shp, sbx, sbn, prj, dbf, cpg, xml	当日～1か月程度	https://mizu.bosai.go.jp/wiki/?page=5%A5%C8%A5%C3%A5%D7	
4	防災科学技術研究所	地震津波火山ネットワークセンター	地震、津波、火山の観測を行う。観度計の表示。	Web上の閲覧のみ	リアルタイム	https://www.mowlas.bosai.go.jp/	Yahoo!天気・災害のリアルタイム観度情報表示で、この情報を利用
5	防災科学技術研究所	地震ハザードステーション	地図上に活断層の表示を行い、今後想定される地震とその被害を予測。	Web上の閲覧のみ	予測情報	https://www.j-shis.bosai.go.jp/	
6	防災科学技術研究所	台風災害データベースシステム	日本地図上に積算雨量、浸水件数、損壊件数を表示。都道府県ごとに被害件数を表示。	Web上の閲覧のみ	最新が2022年。リアルタイム性は無い。	https://tydb.bosai.go.jp/TYDB/index.html	都道府県ごと集計された情報
7	防災科学技術研究所	災害事例データベース	地図上に過去の災害事例（地震、火山、風水害、斜面災害、雪水災害、その他）をアイコン表示。アイコンをクリックすると、概要と災害カルテへのリンクが表示される。	Web上の閲覧のみ	416～2020年以前の情報。リアルタイム性は無い。	https://dii.bosai.go.jp/dedb/	過去情報を蓄積したサイトのため、災害対応の目的では不適。
8	国土交通省	DIMAPS	観度分布・津波情報、河川被害情報、空港、港湾被害情報、道路通行止め情報、鉄道運休情報、避難施設情報を地図に重ね合わせて表示	Web上の閲覧のみ	最新が2022年。リアルタイム性は無い。	https://dimaps.mlit.go.jp/dimaps/index.html	
9	気象庁	気象庁防災情報XMLフォーマット 情報提供ページ	定時：気象に関する情報のうち、天気概況など定時に発表されるもの 随時：気象に関する情報のうち、警報・注意報など随時発表されるもの 地震火山：地震、火山に関する情報 その他：上記3種類のいずれにも属さないもの	XML	リアルタイム	https://xml.kishou.go.jp/index.html	
10	気象庁	キキクル	雨雲の動き、浸水・土砂・洪水の危険度分布を表示	Web上の閲覧のみ	リアルタイム	https://www.jma.go.jp/bosai/#area_type=offices&area_code=290000&pattern=rain_level	
11	国土地理院	浸水ナビ	浸水の想定シミュレーション（実際に発生した災害ではない）	Web上の閲覧のみ	—	https://suboumap.gsi.go.jp/	シミュレーションのため、災害対応の目的では不適。
12	一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会「G空間情報センター」	リアルタイム災害情報提供システム	災害の航空写真	jpg	数日後	https://front.geospatial.jp/trds/	
13	横浜国立大学、あいおいニッセイ同和損保、Vesta	cmapp.dev リアルタイム被害予測	風災、水災、地震について、リアルタイムの情報より、近い将来のシミュレーションを行う。元データは気象庁、GFS（米国）、CMC（カナダ）、東大 生産技術研究所、JAXA	Web上の閲覧のみ	リアルタイム	https://cmapp.dev/	
14	株式会社センリンデータコム	エリアマーカー	気象・自然災害情報を地図画面にて確認し、被害状況を集約。元データは気象庁から取得。	—	リアルタイム	https://www.senrin-datacom.net/solution/areamarker/service/bcp	データを集約し、表示するソフトウェア

表1 災害データ公開機関

Excelファイルはこちら (<https://sitereports.nabunken.go.jp/ja/search-cultural-data-repository/item/46>)

2024-03-27 「表1」 『文化財データリポジトリ 三谷直哉「災害データの公開状況調査」『デジタル技術による文化財情報の記録と利活用6』 奈良県 奈良文化財研究所 <https://sitereports.nabunken.go.jp/cultural-data-repository/46>